

# 令和2年度 「福島議定書」事業（学校版） 取組事例紹介

## 「福島議定書」事業とは

学校や事業所が、二酸化炭素排出量の削減目標などを自ら定め、知事と「議定書」として取り交わし、主体的に省エネ・省資源等に取り組む事業です。

学校版は平成18年度から、事業所版は平成20年度から事業をスタートさせ、今年度でそれぞれ15年目、13年目となります。

## 取組内容

- 節電・節水：省エネに関するポスター等による啓発や校内放送による呼びかけなど
- 環境保全活動：資源回収活動や緑化活動、マイバッグの呼びかけなど
- 環境教育：緑のカーテン作りやコミュタン福島の見学など
- 気候変動への適応：マイ水筒や運動前の体調管理等による熱中症対策、災害時避難経路の掲示など

## スケジュール

参加申込みを提出（8月末まで）

9月～10月の2か月間、省エネ・省資源等に取り組む

取組報告書を提出（11月末まで）

取組内容を審査し、2月頃に表彰式を実施



問合せ先

福島県環境共生課 〒 960-8670 福島市杉妻町2-16

◆ TEL 024-521-7813 ◆ FAX 024-521-7927 ◆ E-mail ontai@pref.fukushima.lg.jp

◆ HP



福島県の地球環境  
保全のキャラクター  
エコたん

【令和2年度取組結果】

今年度は、329校（園）、1,624事業所の参加があり、約950世帯の1年分の排出量に相当する約4,000トンの二酸化炭素が削減されたと推計しています。  
また、優良で模範的な取組を実施した20校（園）、17事業所の計37団体を表彰しました。

【令和2年度「福島議定書」事業表彰式】

最優秀賞等受賞17団体に出席いただき、表彰式を行いました。  
式では、知事挨拶、賞状授与の後、地球にやさしい“ふくしま”県民会議代表から講評をいただきました。



表彰式記念撮影



知事挨拶の様子

○ 知事挨拶 福島県知事 内堀 雅雄（抜粋）

児童・生徒の皆さんや従業員の皆さん、さらには、御家族が力を合わせ、省エネはもとより、ごみの分別等による廃棄物の削減、資源の再利用、環境教育や環境保全等の社会貢献活動など、本当に素晴らしい取組を行っていただきました。皆さんの活動が模範となり、取組の輪が県内全域へと更に広がっていくことを期待しております。



講評の様子

○ 講評 地球にやさしい“ふくしま”県民会議 代表 渡邊 明（抜粋）

当初の京都議定書の実現から、新たなパリ協定の実現へ向けて継続して温室効果ガス削減に取り組んでいることに敬意を表します。  
活動の内容も広範になり、省エネ・省資源・リサイクル活動から創エネ・環境美化・教育活動まで、各学校や事業所が地域ぐるみで実施されていることを高く評価しております。

最優秀賞 幼稚園部門

福島議定書事業取組資料

須賀川市立白方こども園



環境・エネルギー教育  
○花や野菜の栽培活動  
○自然エネルギーを学ぶ  
体験活動



ぼくたちが栽培した生花でフラワーアレンジメントをつくったよ

風が力ってすごいね！ たこが高くあがったよ

環境保全活動 ごみの減量化



「てつぼうカード」「なわとびカード」などを活用して運動時間の確保をし、体力向上と食べる力を高めています。給食残さないよ！



コピー用紙の裏面利用

節水・節電

○コップによる歯磨き

○「エコタン」シールによる節電の意識啓発



水を出しっぱなしにしないでコップに水を入れて歯磨きだ！



エコタンシール

その他独自の取組  
自然エネルギーについて学ぶための園外保育



ぼく、日直。電気を消そう！スイッチは、エコタンシールがはってあるところだよ



風船やバルーンで遊んだよ！（郡山市ふれあい科学館）



丸太で作った遊具で遊んだよ！右手に見えるのは風力発電だよ。（福島県郡山自然の家）



自然探索、丸太渡りもしたよ！（福島県郡山自然の家）



水エネルギーってすごいね！（ムシテックワールド）



# 最優秀賞 小学校部門

## 喜多方市立第三小学校

○ 令和2年度温暖化防止に取り組む「福島議定書」事業の取り組み



### 節電・節水

### 環境保全

### 環境教育

環境委員会を中心に、ポスターや児童集会等で、全校に向けて「節電・節水」を呼びかけた。  
職員も、廊下の電気を1つおきにつけたり、職員室の電気は、在席している場所だけつけたりした。



◎環境委員会による環境オリエンテーリング・「三小エコクイズ」を解きながら、環境に対する意識を高める取り組み。



◎廊下に掲示したポスター・節電・節水を呼びかける。

職員と環境委員会のコラボ企画「エコチェックしよう!!」



◎職員室前掲示板に、エコチェックの表を作成・環境委員会児童が、毎月の電気・水道使用量を書き入れ、節約実行状況を可視化。

「緑の少年団」による、花壇整備とプランターでの花栽培。地域の企業に、プランターを贈呈。  
「農業科学習」で、学校園場の野菜作りや、緑のカーテン作りを実施した。



緑少年団の活動や、農業科学習をとおり、自然と共に暮らすことの大切さや、地域の自然の豊かさに気づき、守ろうとする意識が高まった。



小さなことからコツコツと...  
エコキャップの取り組みや裏紙利用を継続中。

森林環境学習(1~3年生)や間伐材を利用した、木工工作教室(3,4年)から、森林が私たちの暮らしを支えてくれていることを学ぶ。  
そして、5年生はコミュニティ福島の見学、6年生は東日本・原子力災害伝承館の見学をとおり、環境を守る大切さや、これからの福島を創る取り組みについて、学びを深めてきた。

森の案内人さんから、植物の名前や特徴について学ぶ。



コミュニティ福島を見学し、放射線について学びを深める。

出前授業による防災学習や、リサイクルセンターの見学学習



# 最優秀賞 小学校部門

## 令和2年度 温暖化防止にみんなで取り組む「福島議定書」事業の取組

### 下郷町立楮原小学校

#### 節電

夏間や昼休み、清掃の時間は、電気を消すように呼びかけた。

◎ 節電ポスターを作成し、電気の消灯を呼びかけた。

◎ エアコンの稼働は、30分おきに3台ずつ稼働するようにした。(設定温度を守り、児童下校後は消す)

#### 節水

◎ コロな橋の中、うがい手洗いの跡行をしてきたが、うがいはコップに水を汲み、手洗いは水を一度止めて行った。

◎ 各委員会と協力し節水ポスターを作成し、節水を呼びかけた。

◎ 夏場は、児童一人一人が水筒を持参し、節水に努めた。

#### 温暖化防止のために、楮原小でできる活動を行う。

自分たちのできることを話し合う

◎各学年・各学級で  
◇一人一人が自分の考えをもつ。  
⇒ 実践することを決める。

◎各委員会  
◇委員会ごとに取り組めることを話し合い、活動を進める。

◎全校で  
◇放送などで、取組を紹介・発表し合い、実践を進める。  
※ 令和2年度はコロナ禍のため、全校集会等は中止。  
◇「みんなでエコチャレンジ」を活用し、連携しながら取り組む。  
◇リサイクル活動の取組を発信する。

#### 気候変動への対応

◎ デジタル温度計や暑熱中症指数計を各教室・体育館に掲示し、注意喚起と併せて、運動前の体調管理を行った。

◎ 扇風機を多用し、指数計に基づいてエアコンを稼働させ、熱中症予防に努めた。

#### 環境保全活動

◎ 用紙の裏面を活用

◎ 牛乳パックのリサイクル活動

◎ おはよう清掃

◎ アルミ缶回収  
⇒ 収益金を環境美化活動へ

#### 省エネ活動の促進

◎ 「みんなでエコチャレンジ」に併せ、家庭と連携して、分別や省エネ活動を呼びかけた。

◎ 「ごみダイエットドリル」にチャレンジ。

#### 環境学習

◎ プリンのカップやペットボトル、小箱段ボールを活用。

◎ 自然観察や木工クラフト、森林環境学習に積極的に取り組んだ。

#### その他の取組

◎ 緑のカーテンとして、ヘチマやアサガオを栽培し、節電と景観の向上に努めた。

◎ 運営委員会が中心となり、ペットボトルキャップの回収を行った。

福島議定書の取組状況(過去3年間)

表彰	年度	電気使用量(Kwh)	水道使用量(ml)
	H30	11954	318
優秀賞	R 1	9933	304
最優秀賞	R 2	8057	264

温暖化防止に向け、一人一人が自分のできることを考え、節電・節水、省エネ・リサイクル活動に取り組んできた成果が大きい。またコロナ禍でも、節電・節水など、当たり前の実践をきちんと進めてきた取り組みが、結果として、電気・水道の使用量の削減、さらには、子どもたちの「温暖化対策」に向けての意識の向上につながった。



# 最優秀賞 中学校部門



## はじめに

郡山市は、令和元年に県内で初めて「SDGs 未来都市」に選ばれ、将来世代につなぐ持続可能なまちづくりを進めるため、SDGsの達成に向けた取り組みを推進しています。また、郡山市の学校教育推進構想においても、学校の教育活動全体を通してSDGsの理解を深める活動が施策としてあげられています。本校でも、誰もがができるSDGsとして取り組んでいます。

## 本校での取り組み

### (1) 節水・節電の呼びかけ

手洗い場やスイッチに、節水・節電を呼びかけるポスターを掲示するとともにこまめに蛇口を閉めることや、特別教室への移動の際には蛍光灯を消すよう生徒へ呼びかけた。

また、各月の水道使用量・電気使用量を昨年度と比較したグラフを職員室に掲示し、教職員への呼びかけも行った。



### (2) 学校における環境保全活動

印刷物に裏紙を利用し、紙資源の節約に努めている。また、エコキャップの収集、生徒会役員を中心に通年でリサイクル活動を行っている。



### (3) 学校における環境教育

各教科の年間指導計画で、環境教育と関連する単元を選択し、環境教育について重点的に指導した。また、家庭科では、環境問題と関連させてエコバック制作を行い、使用するよう呼びかけた。

#### ①社会科 地理的分野 「日本の様々な地域」

地形や気候、国土の特色から、自然災害と防災への取り組みについて理解を深めた。

#### ②理科 第2分野 「自然の恵みと災害」

自然災害について調べ、自然と生活との関わりについて理解を深めた。

#### ③技術・家庭科 家庭分野 「環境に配慮した消費生活」

消費生活から課題を見つけて、環境に配慮した消費生活について理解を深めた



### (4) 地域と連携した環境保全活動

本校では、年1回の資源回収を行っている。各家庭に「資源回収のお知らせ」を配付し、新聞紙・雑誌・段ボール・一升瓶・アルミ缶・牛乳パックなどリサイクル可能なものを集めている。地域の方々が各地区の集会所に資源物を持参し、生徒・保護者で学校に資源物を運んでくる。生徒が資源物回収に参加することにより、ごみの分別とリサイクルへの意識が高まってきている。



### (5) SDGs 講演会

今年度、さらに生徒への環境保全の意識を高めるためにSDGs講演会を開催した。一般社団法人日本キリバス協会代表理事 ケンタロ・オノさんをお招きして、地球温暖化問題について講演をいただいた。キリバス共和国の危機的な状況と自分たちができることについて熱い気持ちを伝えていただき、生徒も地球環境問題に触れ、自分たちにできることは何かを真剣に考えることができた。



## おわりに

今年度、福島議定書で定められた温室効果ガス削減に向けての取り組みの結果、電気や水の使用量が減少した。また、生徒はSDGs講演会を機に環境問題への関心も高まってきている。来年度も、生徒や保護者への理解を図りながらSDGsの実現に向けて取り組んでいきたい。

# 最優秀賞 特別支援学校部門

令和2年度温暖化防止にみんなで取り組む「福島議定書」事業(学校版)



福島県立聴覚支援学校 ~ F-deaf style、聴覚支援からはじめよう! ~



本校では、昨年度から温暖化防止にみんなで取り組む「福島議定書」事業に参加しています。幼児児童生徒、保護者、教職員で温暖化防止に向けて「できることから、みんなで」を合言葉に様々な取り組みを推進しています。

## 節電・節水



職員室・各教室を5分以上離れる場合は照明をOFFにする取組

## 環境保全活動



徹底した古紙のリサイクルと裏面利用

## 環境教育



温室効果低減に向けた緑のカーテンの取組



節電・節水に関する啓発のための掲示活動



雨水を利用した水やりと中学部生徒会によるエコキャップ回収活動



小学部5年理科「流れる水のはたらき」における水害に関する調べ学習

## 気候変動への適応



ハザードマップを活用した防災学習

寄宿舎の夜間避難訓練

消防署員の方を招聘しての避難訓練

## F-deaf style



自作透明マスクによる新型コロナウイルス感染症予防対策と熱中症予防対策



# 優秀賞 小学校部門

## 磐梯町立磐梯第二小学校

節電・節水

環境保全

歯みがきは  
コップに水を汲んでから..

マイボトルの活用

児童作成のポスターによる  
呼びかけ

児童作成のポスターによる  
呼びかけ

保護者による  
池・川の清掃

緑のカーテン

裏紙の活用

太陽光・風力発電

確実な分別

**52名の力を合わせ、  
みんなでエコチャレンジ!**

植樹活動

マイ花壇の整備

用水路見学

木工授業

森林観察

**環境について自分事として考えるきっかけづくり**

# 優秀賞 小学校部門



令和2年度 温暖化防止にみんなで取り組む  
「福島議定書」事業

**喜多方市立  
松山小学校**

### 令和2年度の目標

**CO<sub>2</sub>の排出量を昨年度より、2%削減!**

#### 行動目標 1 「節電」

- 教室を使わないときは蛍光灯を消します。
- 使わない電気製品のコンセントを抜きます。
- 節電の呼びかけをします。



各学年で「でんきがかり」を決め、移動教室のときはもちろん、帰りの会で節電の呼びかけを行いました。校舎のいたる所に「節電」を呼びかける張り紙をし、注意を促しました。また、教員が行う退勤時の安全点検においても、不要なコンセントは抜くように共通理解を図り、実践に努めることができました。

#### 行動目標 2 「節水」

- 使うときは水を出しすぎません。
- 歯みがきはコップ1杯の水でします。
- 節水の呼びかけをします。



生活環境委員会の呼びかけにより、歯磨きやうがいの時は自分のコップを使い、節水に気をつけるようになりました。また、節水を呼びかける張り紙を、各水道場に設置しました。保健委員会では、コロナウイルス感染予防として、手の洗い方を奨励するポスターを作りました。

#### 行動目標 3 「環境保全活動」

- 使用済みの紙はリサイクルに出します。
- 印刷は両面印刷をします。
- ゴミの分別回収を徹底します。
- エコキャップ回収運動を行います。



古紙をリサイクルするため、古紙置き場をきちんと設置しました。それらを積極的に活用することにより、紙の消費量を抑えることができました。



生活環境委員会では、ペットボトルのキャップを回収する活動を行いました。今年度は、回収専用の入れ物を設置し、広く呼びかけました。2学期末には、100kgのキャップが回収され、地域の社会福祉協議会に寄贈し、新聞にも掲載されました。

#### 行動目標 4 「環境教育」

- 理科や社会科、総合的な学習の時間で環境教育を推進します。
- 森林環境学習により自然との関わりや保全の大切さを学びます。
- 再生可能エネルギーの仕組みと電力需要・供給について学びます。



【4年生社会科】・コロナ禍でダム見学ができなかったため、教員が写真を撮ってきて、授業をしました。



【5年生総合学習】・森林環境学習を地域の「中山森林公園」で行いました。森の案内人の方と一緒に森を散策しながら、木や植物はもちろん、環境問題について教えていただきました。また、木工クラフトの制作を通して、木のぬくもりを感じ、もの作りの楽しさや木材の保全について考えました。



【4年生社会科】・地域の環境センター（ゴミ処理場）を訪れ、ゴミの処理方法や分別することの大切さを学習することができました。また、リサイクル業者も訪問し、リサイクルの仕組みやその意義、ゴミ処理との違いなどについて、学ぶことができました。



【4年生総合学習】・環境創造センターを訪れ、放射線や環境問題について、多くのことを学ぶことができました。実際に展示品や装置に触れることで、興味関心を高めながら、より深く学習することができました。

#### 行動目標 5 「その他」

- 地区子供会で廃品回収を行い、再利用について考えます。
- ゲームリテラシー講演会を開催し、生活習慣を見直しや健康で地球環境にも優しい過ごし方について考えます。
- 毎日、電気・ガス・水道の使用量をチェックすることで、漏洩や使いすぎがないか気をつけます。



コロナ禍ではありませんが、廃品回収には多くの方に参加していただき、活動することができました。また、ゲームリテラシー講演会でも、保護者の参加を得て、親子で考えることができたのは、大変良かったと思います。

#### 令和2年度のまとめ

- ・様々な見学や体験活動を通して、「環境問題」について、多面的に学ぶことができました。
- ・今年度のみ取組にならないよう、次年度以降も継続していくこと、そして、地域の人々で丸ごと取り組んでいくことが必要不可欠だと考えます。



# 優秀賞 中学校部門

## 喜多方市立第一中学校

令和2年度 温暖化防止にみんなで取り組む「福島議定書」事業への取組



### 節電・節水

グリーンカーテンによる室温上昇軽減



節電・節水の呼びかけ



### リサイクル

ゴミ分別とリサイクルへの取組



### 環境教育

森林環境学習の掲示



### 環境保全

親子除草作業



花いっぱい運動



# 優秀賞 高等学校部門

## 福島県立会津高等学校



令和2年度 温暖化防止にみんなで取り組む「福島議定書」事業の取組

### 節水・節電

【啓発活動】

- ・校舎内の要所（教室の入り口、水道、トイレ等）に節電・節水ポスターを掲示
- ・生徒会通信での呼びかけ ・昼休みに放送で全校生徒への呼びかけ

◎節電

- ・使用していない黒板消しクリーナー、扇風機などのプラグをこまめに抜く
- ・使用していない教室・廊下などをこまめに消灯する

◎節水

- ・水道等の水を出しすぎない、出し放しにしない



### 環境保全

- ◎ゴミの分別の徹底 ◎裏紙利用
- ◎各学年、クラス単位での学校周辺の清掃活動



印刷室の様子

### エコキャップ運動

- ◎学校での回収（自動販売機、ごみ箱、水道に回収箱を設置）
- ◎家庭で消費したペットボトルキャップの持参の呼びかけ



集めたキャップは倉庫に保管

- ◎回収量を増やすため、会津全域の高校に協力を呼びかけ一斉に回収⇒ポリオワクチンに交換する運動を2018年から実施（今年度はコロナウィルス感染防止対策として中止）



2018年、2019年  
本校で懇談会を開催





# 優秀賞 専修・各種学校部門



令和2年度 福島県定章取組報告書

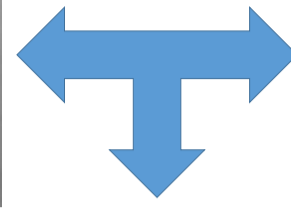
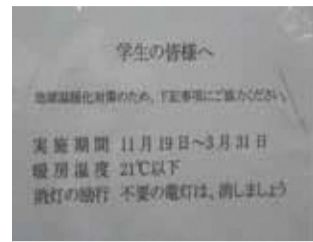
## 猪苗代湖のヒシ狩り

水質保全活動の一環として水性植物が猪苗代湖に水質にどのような影響を与えているかを学び、ヒシ狩りを体験する。



## 節電への取組

【暖房】21℃ 【冷房】27℃ 【照明】消灯の励行



## 【ひまわり】グリーンカーテン・復興の絆(ふくしまを元気に)



## 環境保全活動

### ゴミの分別回収



### 紙の再利用



## ～参加校(園)一覧～

※御了承いただいた学校(園)のみ掲載しております。

【幼稚園・こども園 (18 園)】	【小学校 (188 校)】	二本松市立二本松北小学校	郡山市立永盛小学校	郡山市立桃見台小学校
伊達郡川俣町立富田幼稚園	福島市立福島第三小学校	二本松市立塩沢小学校	郡山市立柴宮小学校	郡山市立赤木小学校
須賀川市立大東こども園	福島市立荒井小学校	二本松市立岳下小学校	郡山市立穂積小学校	郡山市立薫小学校
須賀川市立白方こども園	福島市立立子山小学校	二本松市立原瀬小学校	郡山市立三和小学校	郡山市立富田小学校
石川郡平田村立蓬田こども園	福島市立飯坂小学校	二本松市立油井小学校	郡山市立多田野小学校	郡山市立富田東小学校
西白河郡矢吹町立中畑幼稚園	福島市立水保小学校	二本松市立川崎小学校	郡山市立河内小学校	郡山市立富田西小学校
東白川郡矢祭町立やまつりこども園	福島市立青木小学校	二本松市立小浜小学校	郡山市立片平小学校	郡山市立大槻小学校
河沼郡会津坂下町立坂下南幼稚園	伊達郡川俣町立富田小学校	二本松市立新殿小学校	郡山市立喜久田小学校	郡山市立白岩小学校
大沼郡会津美里町立本郷こども園	伊達郡川俣町立川俣南小学校	二本松市立旭小学校	郡山市立熱海小学校	郡山市立東芳小学校
大沼郡会津美里町立新鶴こども園	伊達郡川俣町立飯坂小学校	安達郡大玉村立玉井小学校	郡山市立安子島小学校	郡山市立桜小学校
いわき市立四倉第一幼稚園	伊達市立伊達小学校	本宮市立白岩小学校	郡山市立守山小学校	郡山市立桑野小学校
いわき市立宮幼稚園	伊達市立伊達東小学校	郡山市立日和田小学校	郡山市立御代田小学校	郡山市立大島小学校
あけぼの幼稚園	伊達市立梁川小学校	郡山市立高倉小学校	郡山市立高瀬小学校	郡山市立緑ヶ丘第一小学校
エムポリウムこども園	伊達市立大田小学校	郡山市立行健小学校	郡山市立谷田川小学校	郡山市立小山田小学校
希望ヶ丘こども園	伊達市立上保原小学校	郡山市立行健第二小学校	郡山市立金透小学校	郡山市立大成小学校
郡山女子大学附属幼稚園	伊達市立小国小学校	郡山市立明健小学校	郡山市立芳山小学校	郡山市立朝日が丘小学校
柴宮幼稚園	伊達市立大石小学校	郡山市立小泉小学校	郡山市立橘小学校	郡山市立宮城小学校
セントポール幼稚園	伊達郡桑折町立醸芳小学校	郡山市立安積第一小学校	郡山市立小原田小学校	郡山市立海老根小学校
たちばな西幼稚園	伊達郡桑折町立睦合小学校	郡山市立安積第二小学校	郡山市立開成小学校	郡山市立御館小学校
	伊達郡桑折町立伊達崎小学校	郡山市立安積第三小学校	郡山市立芳賀小学校	岩瀬郡鏡石町立第二小学校

岩瀬郡天栄村立広戸小学校	西白河郡西郷村立川谷小学校	喜多方市立熱塩小学校	相馬市立日立木小学校	いわき市立宮小学校
石川郡石川町立沢田小学校	西白河郡矢吹町立中畑小学校	喜多方市立加納小学校	南相馬市立原町第三小学校	いわき市立高野小学校
石川郡平田村立蓬田小学校	西白河郡矢吹町立三神小学校	喜多方市立堂島小学校	南相馬市立高平小学校	いわき市立好間第二小学校
石川郡浅川町立浅川小学校	西白河郡矢吹町立矢吹小学校	喜多方市立塩川小学校	双葉郡大熊町立熊町小学校	いわき市立好間第四小学校
石川郡古殿町立古殿小学校	東白川郡棚倉町立棚倉小学校	喜多方市立山都小学校	双葉郡大熊町立大野小学校	いわき市立三和小学校
田村市立都路小学校	東白川郡棚倉町立山岡小学校	喜多方市立高郷小学校	双葉郡広野町立広野小学校	いわき市立小名浜第一小学校
田村市立常葉小学校	会津若松市立城西小学校	河沼郡会津坂下町立坂下南小学校	いわき市立平第一小学校	いわき市立小名浜第二小学校
田村市立芦沢小学校	会津若松市立日新小学校	河沼郡会津坂下町立坂下東小学校	いわき市立平第二小学校	いわき市立小名浜東小学校
田村市立船引小学校	会津若松市立湊小学校	河沼郡柳津町立西山小学校	いわき市立平第三小学校	いわき市立泉小学校
田村郡三春町立岩江小学校	会津若松市立松長小学校	大沼郡会津美里町立高田小学校	いわき市立中央台北小学校	いわき市立泉北小学校
田村郡三春町立沢石小学校	会津若松市立永和小学校	大沼郡会津美里町立宮川小学校	いわき市立中央台東小学校	いわき市立渡辺小学校
田村郡小野町立小野小学校	会津若松市立門田小学校	大沼郡会津美里町立本郷小学校	いわき市立豊間小学校	いわき市立湯本第一小学校
白河市立白河第二小学校	会津若松市立東山小学校	大沼郡会津美里町立新鶴小学校	いわき市立高久小学校	いわき市立湯本第二小学校
白河市立白河第四小学校	耶麻郡磐梯町立磐梯第二小学校	大沼郡昭和村立昭和小学校	いわき市立夏井小学校	いわき市立湯本第三小学校
白河市立小田川小学校	耶麻郡猪苗代町立緑小学校	南会津郡南会津町立伊南小学校	いわき市立四倉小学校	いわき市立藤原小学校
白河市立五箇小学校	喜多方市立第一小学校	南会津郡下郷町立旭田小学校	いわき市立大浦小学校	いわき市立植田小学校
白河市立みさか小学校	喜多方市立松山小学校	南会津郡下郷町立江川小学校	いわき市立久之浜第一小学校	いわき市立汐見が丘小学校
白河市立小野田小学校	喜多方市立上三宮小学校	南会津郡下郷町立楮原小学校	いわき市立小玉小学校	いわき市立錦小学校
白河市立信夫第二小学校	喜多方市立第三小学校	南会津郡只見町立只見小学校	いわき市立川前小学校	いわき市立川部小学校
白河市立大屋小学校	喜多方市立熊倉小学校	南会津郡只見町立明和小学校	いわき市立小白井小学校	いわき市立上遠野小学校
西白河郡西郷村立熊倉小学校	喜多方市立豊川小学校	相馬郡新地町立福田小学校	いわき市立綴小学校	いわき市立入遠野小学校
西白河郡西郷村立小田倉小学校	喜多方市立慶徳小学校	相馬市立桜丘小学校	いわき市立高坂小学校	

<b>【中学校（74校）】</b>	郡山市立富田中学校	大沼郡会津美里町立本郷中学校	いわき市立小名浜第二中学校	福島県立平商業高等学校
福島市立野田中学校	郡山市立大槻中学校	大沼郡会津美里町立新鶴中学校	いわき市立湯本第一中学校	福島県立好間高等学校
伊達郡川俣町立山木屋中学校	郡山市立小原田中学校	大沼郡三島町立三島中学校	いわき市立勿来第一中学校	福島県立四倉高等学校
二本松市立小浜中学校	郡山市立宮城中学校	南会津郡南会津町立荒海中学校	いわき市立勿来第二中学校	福島県立いわき翠の杜高等学校
安達郡大玉村立大玉中学校	郡山市立御館中学校	南会津郡南会津町立館岩中学校	いわき市立入遠野中学校	福島県立新地高等学校
本宮市立白沢中学校	岩瀬郡天栄村立湯本中学校	南会津郡南会津町立南会津中学校	いわき市立田人中学校	郡山女子大学附属高等学校
郡山市立行健中学校	田村市立都路中学校	南会津郡只見町立只見中学校	<b>【義務教育学校（2校）】</b>	<b>【特別支援学校（6校）】</b>
郡山市立明健中学校	田村市立常葉中学校	相馬郡新地町立尚英中学校	郡山市立西田学園	福島県立視覚支援学校
郡山市立安積中学校	田村市立船引南中学校	相馬市立中村第一中学校	郡山市立湖南小中学校	福島県立聴覚支援学校
郡山市立安積第二中学校	田村市立船引中学校	相馬市立中村第二中学校	<b>【高等学校（19校）】</b>	福島県立聴覚支援学校福島校
郡山市立三穂田中学校	白河市立東北中学校	南相馬市立小高中学校	福島県立湖南高等学校	福島県立須賀川支援学校郡山校
郡山市立逢瀬中学校	白河市立白河南中学校	双葉郡川内村立川内中学校	福島県立清陵情報高等学校	福島県立西郷支援学校
郡山市立片平中学校	白河市立東中学校	いわき市立平第一中学校	福島県立修明高等学校	福島県立富岡支援学校
郡山市立喜久田中学校	白河市立大信中学校	いわき市立豊間中学校	福島県立石川高等学校	<b>【専修・各種学校（6校）】</b>
郡山市立熱海中学校	西白河郡西郷村立西郷第一中学校	いわき市立藤間中学校	福島県立会津高等学校	学校法人尚志学園専修学校
郡山市立守山中学校	西白河郡矢吹町立矢吹中学校	いわき市立赤井中学校	福島県立会津工業高等学校	大原看護専門学校
郡山市立高瀬中学校	東白川郡矢祭町立矢祭中学校	いわき市立小川中学校	福島県立喜多方桐桜高等学校	国際ビジネス公務員大学校
郡山市立郡山第二中学校	会津若松市立第四中学校	いわき市立川前中学校	福島県立猪苗代高等学校	国際情報工科自動車大学校
郡山市立郡山第三中学校	喜多方市立第一中学校	いわき市立桶売中学校	福島県立耶麻農業高等学校	学校法人郡山学院ケイセンビジネス公務員カレッジ
郡山市立郡山第四中学校	喜多方市立第三中学校	いわき市立小白井中学校	福島県立西会津高等学校	
郡山市立郡山第五中学校	喜多方市立塩川中学校	いわき市立内郷第二中学校	福島県立川口高等学校	職業訓練法人いわき情報処理開発財団いわきコンピュータ・カレッジ
郡山市立郡山第六中学校	喜多方市立高郷中学校	いわき市立内郷第三中学校	福島県立田島高等学校	
郡山市立緑ヶ丘中学校	耶麻郡西会津町立西会津中学校	いわき市立三和中学校	福島県立南会津高等学校	



# 福島エコ道の実践

1	早寝・早起き・家族団らん(同じ部屋で照明を共有)を心がけ、使わない部屋の照明はこまめに消す。	6	水道やシャワーはこまめに止める。
2	テレビを見ないときは主電源を切る。	7	室温は夏は28℃、冬は20℃を目安にし、冷暖房は必要な時だけつける。
3	エアコンのフィルターを月1回程度掃除する。	8	車を運転するときは、エコドライブを実践する。(ふんわりアクセル[eスタート]、加減速の少ない運転、早めのアクセルオフ、アイドリングストップなど)
4	食器を洗うときは温度設定を低めにし、夏場はお湯の使用を控える。	9	①物を大切に使いゴミを減らす(リデュース)、 ②繰り返し使う(リユース)、 ③資源として再利用する(リサイクル)、 といった3R(スリーアール)を心がける。
5	冷蔵庫を開けている時間を短くし、物を詰め込み過ぎない。	10	お買い物をするときは、環境のことを考えて商品を選ぶ。 (地元の旬の食材(輸送エネルギーが少ない)、エコマーク等がついた商品など)

(出典:家庭の省エネ徹底ガイド 他)

年間の削減効果は…		CO <sub>2</sub> 削減効果を木に換算すると…
1	▲ 7.8kg-CO <sub>2</sub> ▲ 360円	森林の木約1本分
2	▲ 9.9kg-CO <sub>2</sub> ▲ 450円	森林の木約1本分
3	▲ 18.8kg-CO <sub>2</sub> ▲ 860円	森林の木約2本分
4	▲ 20.0kg-CO <sub>2</sub> ▲ 1,580円	森林の木約2本分
5	▲ 29.3kg-CO <sub>2</sub> ▲ 1,340円	森林の木約3本分
6	▲ 30.3kg-CO <sub>2</sub> ▲ 3,300円	森林の木約3本分
7	▲ 83.9kg-CO <sub>2</sub> ▲ 3,860円	森林の木約10本分
8	▲ 344.2kg-CO <sub>2</sub> ▲ 17,790円	森林の木約39本分



## みんなでエコチャレンジ事業



県では、家庭でできるエコな取組、「福島エコ道」の実践や電気使用量の確認を通して、県民の皆さま一人一人の省エネ・省資源活動を推進する「みんなでエコチャレンジ事業」を実施しています。「福島議定書」事業を通じて、学校(園)で行ったことを家庭でも実践し、取組の輪を広げましょう!

- ◆ 応募期間: 7月中旬～10月中旬
- ◆ 応募方法: 応募はがき、環境共生課HP内入力フォーム など
- ◆ 賞品: 抽選で50名様に福島県オリジナル米「天のつぶ」(2kg)又は「LED電球」をプレゼント
- ◆ H P:

令和2年度は3,347世帯の参加があったよ。  
二酸化炭素排出削減量にすると約1,200t-CO<sub>2</sub>で、約295世帯の年間排出量の削減に相当するんだよ!

福島県の地球環境  
保全のキャラクター

エコたん

